

R3



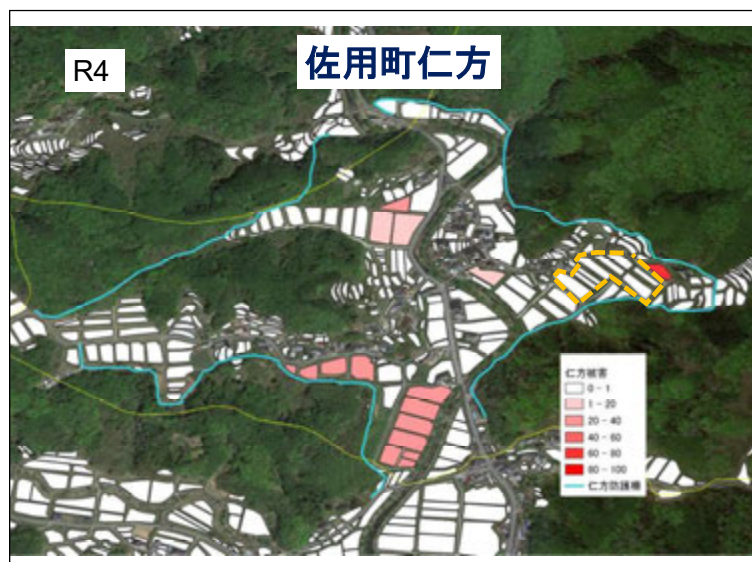
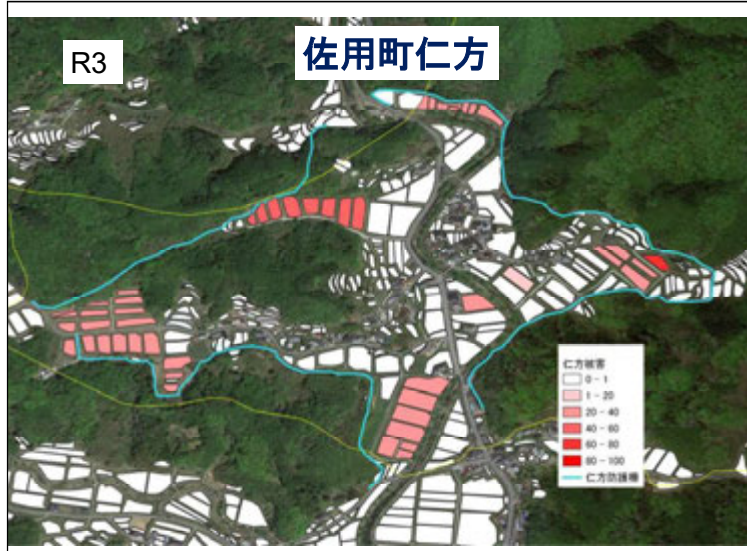
R4



307



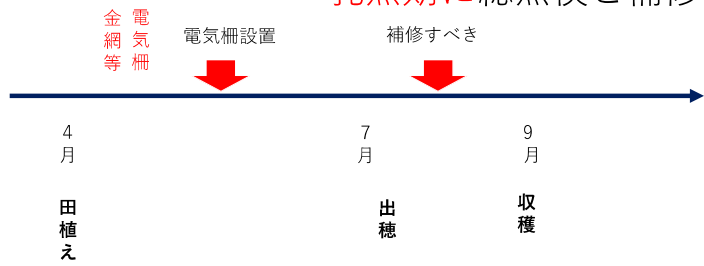
308



入られて、すばやく補修+電圧のチェックをこまめに

点検と補修のポイント

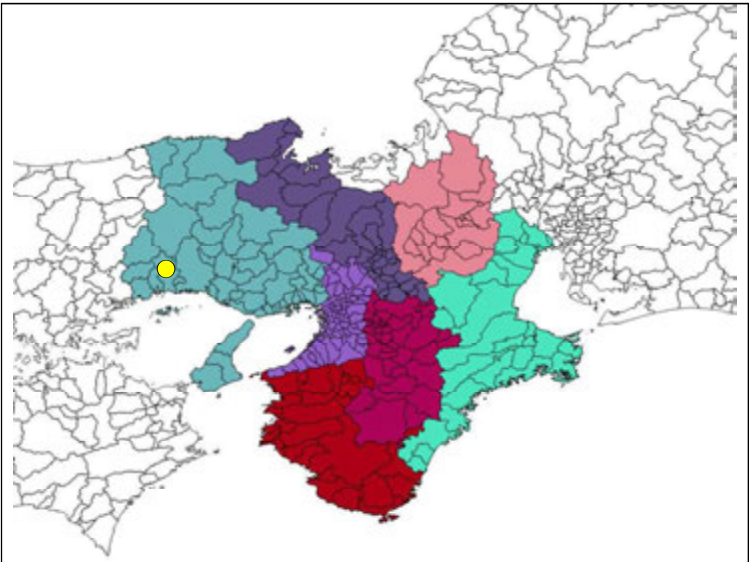
早めに補修する
= 乳熟期に総点検と補修



防護と捕獲の 体制づくり

兵庫県 相生市小河集落

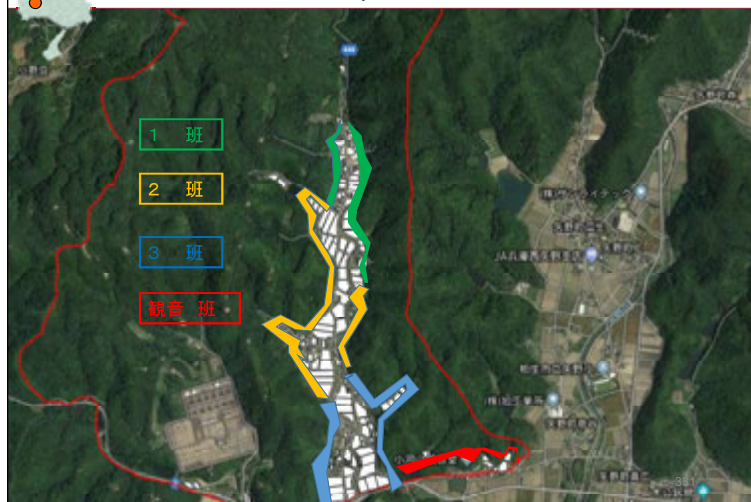
地域での
集落主体防護+捕獲モデル



相生市小河



地域施WM柵(鉄柵)を設置



設置したWM柵は地域で点検

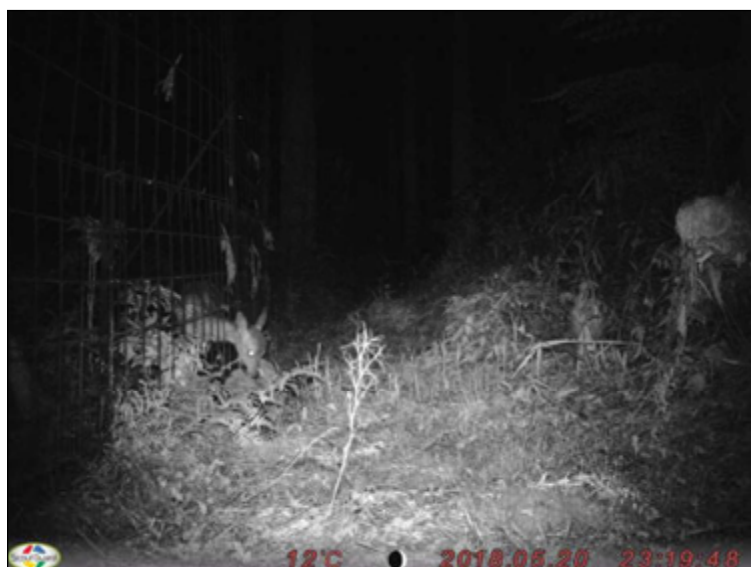
332



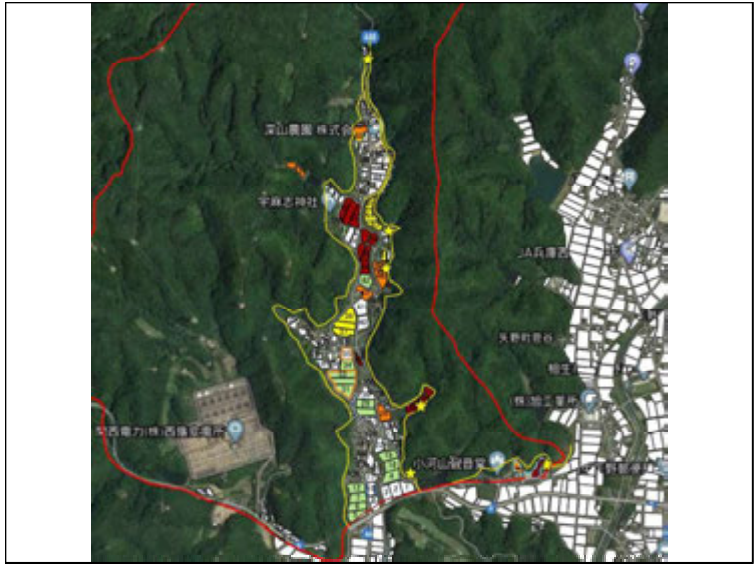
設置したWM柵は地域で補修

336

しかし、進入する
加害個体も増加



そのうえで
地域主体で**捕獲**も



地域で箱罠を設置して捕獲

350



加害個体を捕獲！

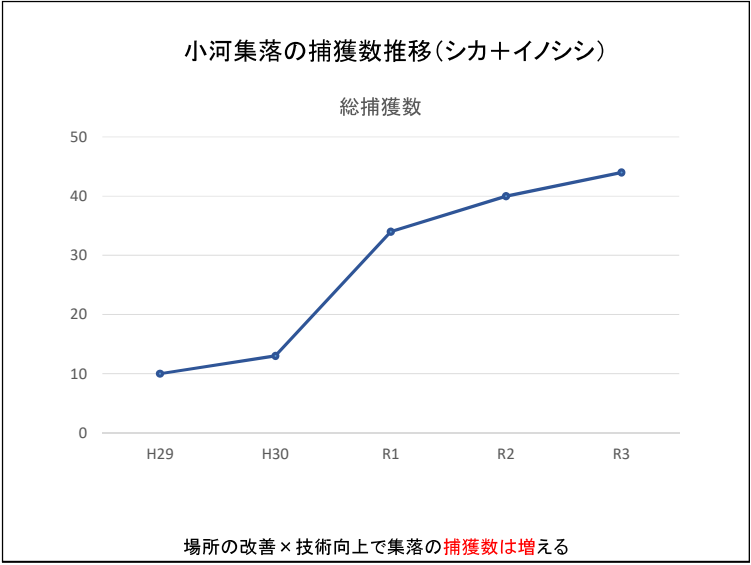


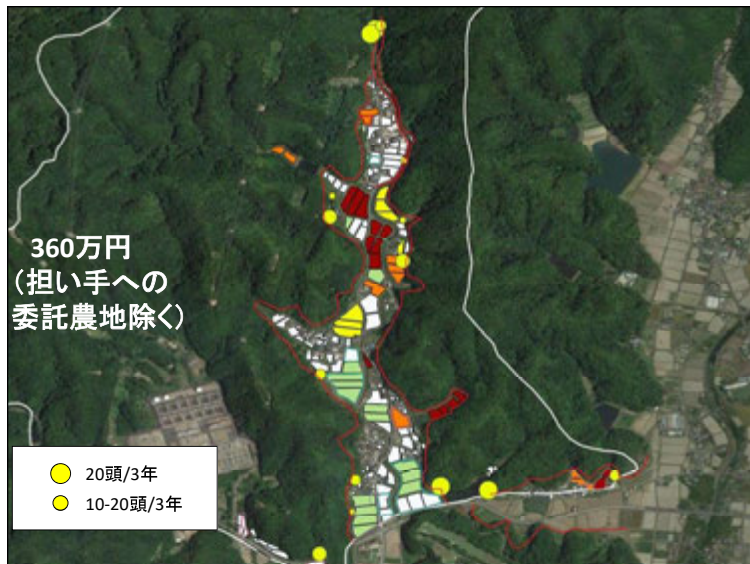
加害個体を捕獲！

355



罠は地域でこまめに移設





こういう意見が出る集落が増えれば

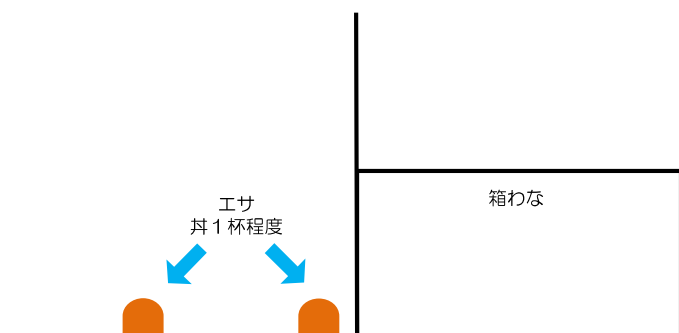


みんなが困っている問題なので、みんなで解決しないといけ
ない。地域挙げての獣害対策をしてきた。被害はゼロ。

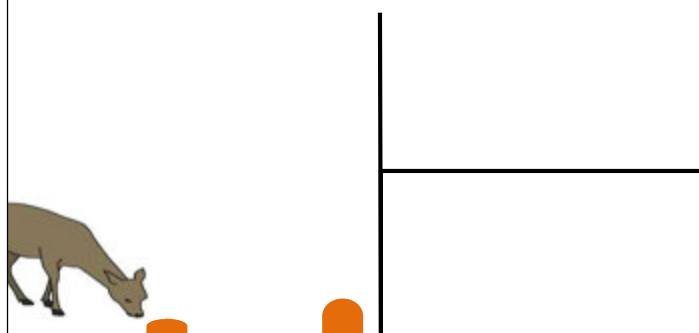
- 獣害は、集落皆の問題なので、(防護柵も捕獲も)皆で協力し合おう
- 被害は(完全になくなってはいるわけではないが)去年の農業共済は「ゼロ」だった

後は管理の技術

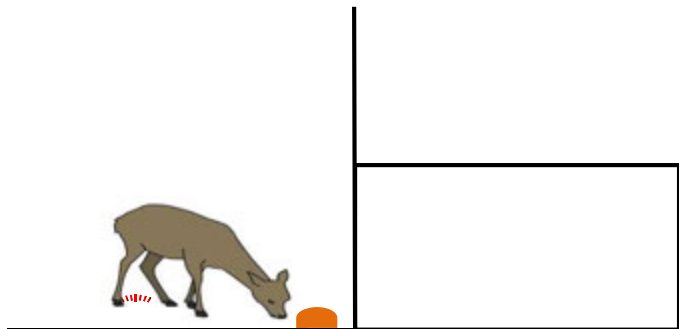
餌付けの基本 第1段階



餌付けの基本 第1段階

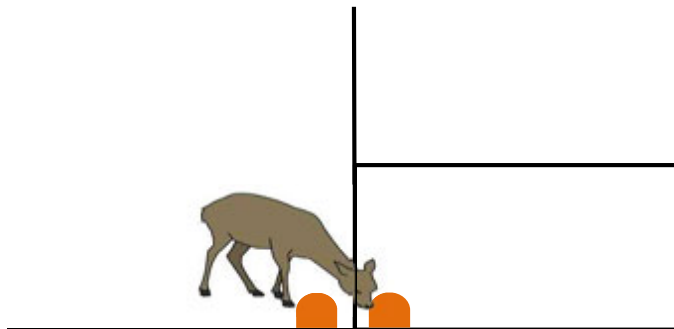


餌付けの基本 第1段階



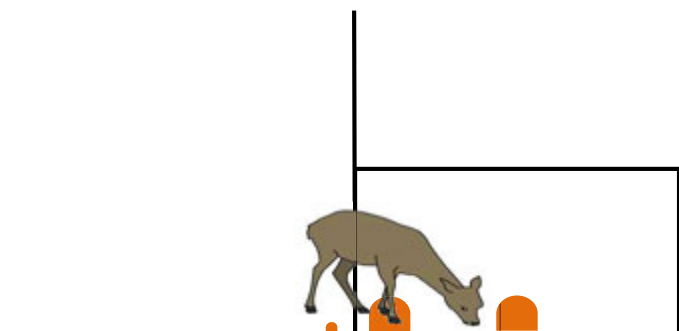
38
5

餌付けの基本 第2段階



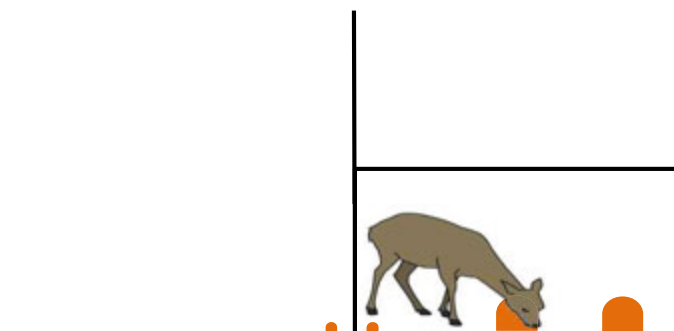
38
7

餌付けの基本 第3段階



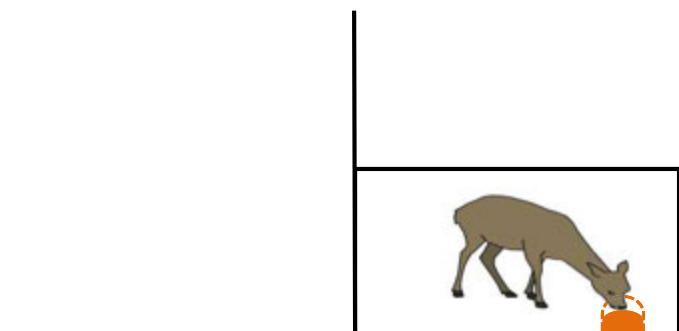
38
9

餌付けの基本 第4段階



39
1

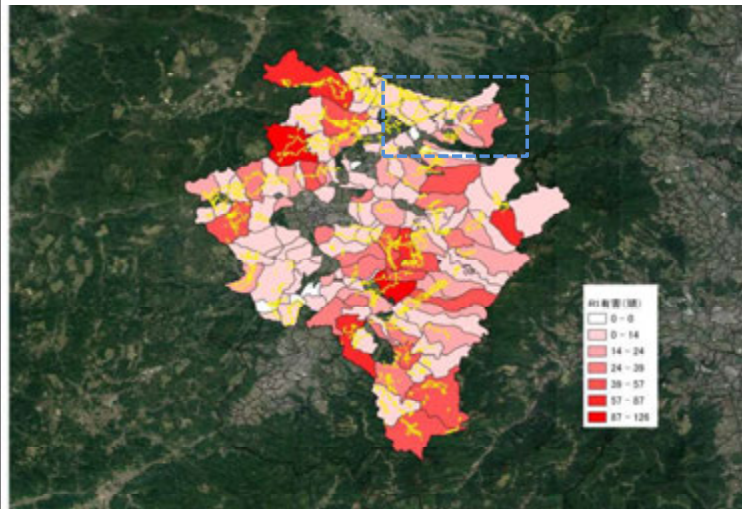
餌付けの基本 第4段階



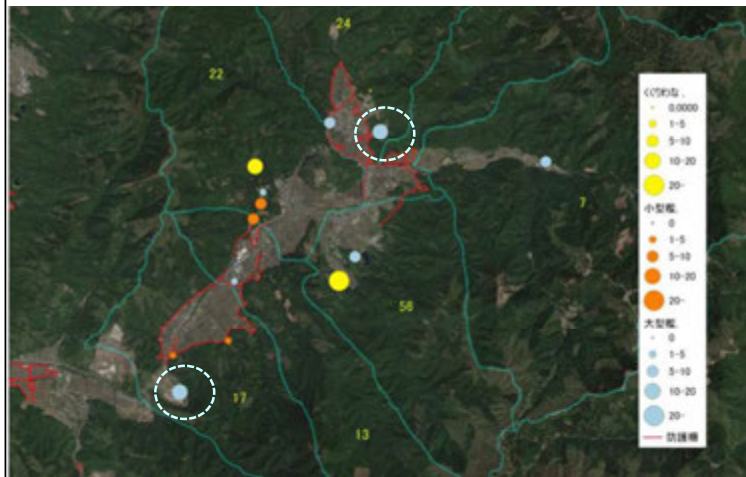
39
3

密度だって低下する

集落単位の有害捕獲数(伊賀市 R1)



ICT捕獲システムと従来の捕獲を合わせて、**全体の捕獲を維持する**
(ICT捕獲システムで不足をかなり補っている)



住民による餌付けの分担体制を構築中



自治協×上阿波集落住民による大型檻管理の研修



防護柵設置前は被害が多発

防護柵設置後も、進入路からの被害が減らない(効果が実感出来ない)

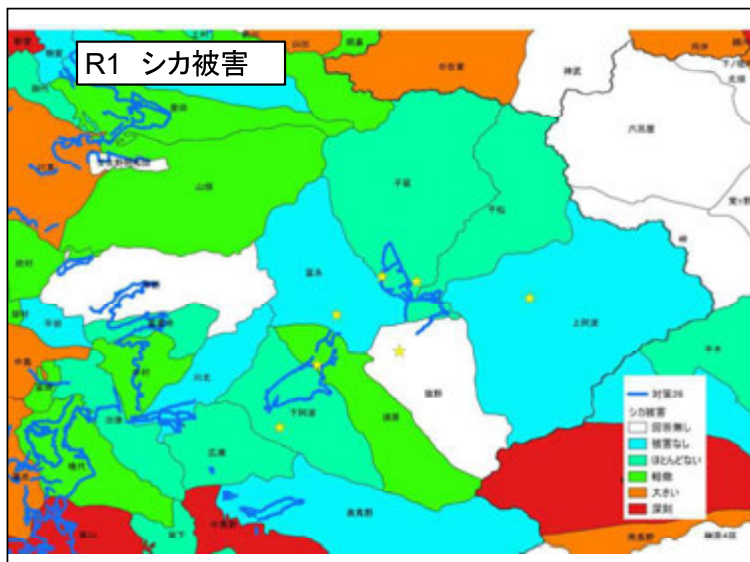
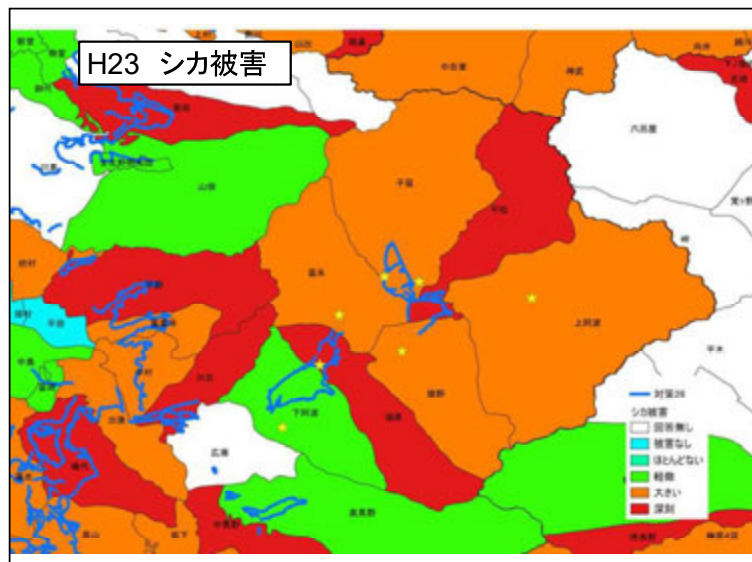


集中的な捕獲

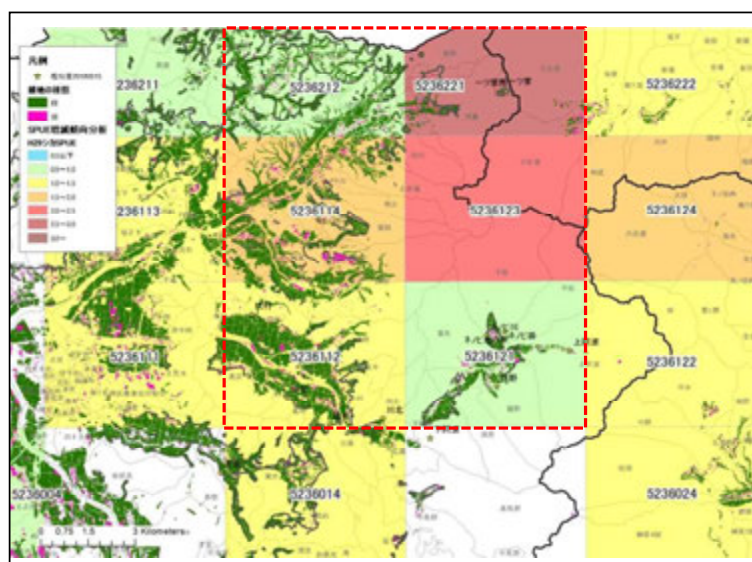
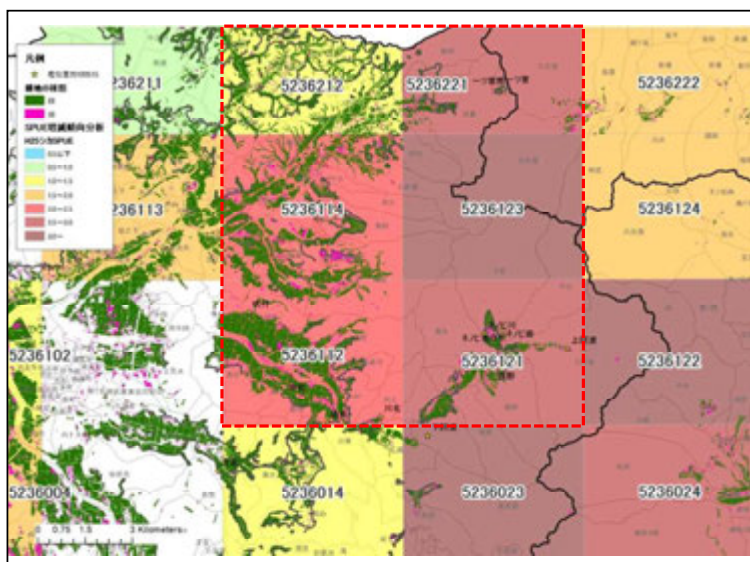
河川や道路から侵入する個体を集中的に捕獲



集中的な捕獲→大幅な被害軽減



密度は？



サル対策